

西中だより

学校教育目標

目指す生徒像：豊かな心と学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる生徒

目指す学校像：すべての生徒に喜びと感動を育み、笑顔あふれる西中学校

川口市立西中学校

〒332-0028

川口市宮町1 6-1

Tel 048-253-1231

Fax 048-251-6792

令和6年4月8日発行

巻き起こせ、上昇志向の西風！その主役は、なんてったって西中生！

校長 三浦 伸之

春休みのある日、「校長先生は4月から異動されるんですね」と西中のある保護者の方から声をかけられました。やはりその話題が来たかと思いながら、「その三浦伸之は私ではなく、市内の中学校にもう一人いる三浦伸之校長先生のことです」と説明をさせていただきました。その三浦伸之校長先生との「同姓同名、漢字まで同じ問題」は、市内の学校関係者の中ではあるあるの話です。

実はその三浦伸之校長先生とは、数年前に川口市立教育研究所という同じ職場に勤務していたことがありました。その職場では、もう一人の三浦伸之校長先生のところに届くはずの業務メールが私に届くことは日常茶飯事で、同じ出張に参加する際に提出する申込書に同じ名前が2つあると訂正を求められたこともありました。また、出張先で名前を聞かれて答えると「先ほど受付は済まされましたよね」と言われるなど、様々なことでお互いがひと手間をかけなければならないことが多々ありました。

おそらく今後もこの時期にどちらかの名前が出るたびに、お互いに市内の中学校の校長に三浦伸之が2人いるというお話をするのは、これもあるあるのお話です。

さて、令和6年度の西中オールスターキャストは、1年生（78期生）203名6クラス、2年生（77期生）194名5クラス、3年生（76期生）199名5クラス、生徒数596名16クラス、教職員数41名でスタートします。

本年度も学校教育目標である、「豊かな心と学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる生徒」、目指す学校像として「すべての生徒に喜びと感動を育み、笑顔あふれる西中学校」を西中の根幹となる目標に掲げ、すべての教育活動を通して、生徒たちにとって「学校は楽しい」、「学校はおもしろい」と実感できる西中を目指します。

「楽しい」や「おもしろい」という体験は、生徒一人ひとりが次へステップアップするための「原動力」となり、さらには将来の夢と希望を実現させるための「夢に近づく力」を獲得するために努力を惜しまない「上昇志向」に満ち溢れた生徒を目指します。

4月3日までは年度当初の職員会議など新年度の準備があるため、生徒の登校は4日から再開されました。その日の朝、職員室に入ろうとしたところ、音楽部の生徒が部活動の開始を日直の先生に伝えているところでした。音楽部の先生は4月から市内の中学校へ異動してしまい、その日は生徒だけの活動でした。

しばらく時間が経ってから、どのような活動をしているのかが気になり音楽室を訪ねました。するとそこには先輩が先生の代わりとなり、互いにコミュニケーション図りながら、パートごとに集中して練習に取り組む姿がありました。先生の異動を知るときはきっと大きな悲しみに包まれたことでしょう。しかし、生徒同士が今やるべきことを見定め、これまでの積み重ねをバネにして取り組む姿は、正しく「上昇志向」という言葉にふさわしい生徒たちの姿でした。

「よっしゃ！今年度の西中の合言葉は『上昇志向』だ！」と決めた瞬間でもありました。

いよいよ令和6年度の西中が開幕します。保護者、地域の皆様、そして生徒の皆さん、本年度もよろしくお願いいたします。

「IT'S 西中 全開バリバリで SHOW TIME！」その主役は、なんてったって西中生！

4月学校行事（授業日数16日）

日付	曜	週	行 事	1年						2年						3年						給食
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1	月		春季休業日(～4/7)																			
2	火																					
3	水																					
4	木																					
5	金																					
6	土																					
7	日																					
8	月		始業式 入学式					入学式		始業式	学活					始業式	学活	準備	昼食	入学式		
9	火		教科書配布 発育測定 写真撮影(学級)8:45～	写真	教科書	発育				発育	写真	教科書				教科書	発育	写真				
10	水		給食開始 新入生オリエンテーション 1・2校時	新入生オリ	学年	学年				新入生オリ	学年	学年				新入生オリ	学年	学年				○
11	木		1年視力・聴力検査 2年視力検査 部活動見学	視聴	視聴	学年	学年	学年		学年	学年	視力	視力	学年		学年	学年	学年	学年	学年		○
12	金		3年視力・聴力検査 避難訓練(5校時) 仮入部①	学年	学年	学年	学年	避難		学年	学年	学年	学年	避難		視聴	視聴	学年	学年	避難		○
13	土																					
14	日																					
15	月		時間割開始 ふれあいデー	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
16	火		仮入部② 内科検診(2年)13:30～	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
17	水	A	全国学力・学習状況調査(質問調査・3年生) 仮入部③ 内科検診(3年)13:40～	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		質問	2	3	4	5		○
18	木		全国学力・学習状況調査(国・数・3年生)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	国語	数学	3	4	5	6	○
19	金		歯科検診 10:00(1年1、2、3、4組) 仮入部④	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
20	土																					
21	日																					
22	月		専門委員会 ALT配置(6月7日まで)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
23	火		仮入部⑤	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
24	水	B	仮入部⑥ 内科検診(1年)13:40～	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
25	木		歯科検診 9:00(1年5、6組、 2年、3年1組) 仮入部⑦	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
26	金		本入部(オリエンテーション)5校時	1	2	3	4	本入部		1	2	3	4	本入部		1	2	3	4	本入部		○
27	土																					
28	日																					
29	月		昭和の日																			
30	火	A		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○

西中だより

学校教育目標

目指す生徒像：豊かな心と学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる生徒

目指す学校像：すべての生徒に喜びと感動を育み、笑顔あふれる西中学校

川口市立西中学校

〒332-0028

川口市宮町1 6-1

Tel 048-253-1231

Fax 048-251-6792

令和6年5月1日発行

ちょっぴり肩の力を抜いて「ケ・セラ・セラ」

校長 三浦 伸之

朝の通勤時のことです。西川口陸橋から西中へ向かう道の途中で、自転車で高校へ向かう75期の卒業生とすれ違うことがあります。私の黄色い車に気付いて、私の方に顔を向けて軽く会釈をして通り過ぎていきます。新たな生活に切り替わって軽やかに自転車をこいで高校へと向かう姿を見ると、「みんな始まっているなあ、今日も頑張らなくては」と朝から卒業生に元気をもらっています。

西中では、始業式と入学式を終えた後の一週間は新たに会った仲間と共に、学級目標決めや委員会の委員、クラスの係決めなど学級開きの日々となりました。

学級開きの様子を見に各教室を回っていると、あるクラスで一人の生徒が机の上に置いた腕に顔を伏せている姿がありました。担任の先生がその訳を教えてくださいました。やりたい委員会がふたつあって、それぞれ立候補したのですが他にも立候補している生徒がいて委員になることができなかったとのことでした。

担任の先生は、その生徒の横に寄り添いながら自ら積極的に立候補したことを褒め、そのやりたいという気持ちをこれからも大切にしたいという思いを伝えていました。

今年度、新たに西中に着任した先生が「西中の生徒たちは自己解放できる生徒が多いですね」と教えてくれたことがとても印象に残っています。

新入生オリエンテーションでは生徒会やそれぞれの委員会の活動、部活動をただ単に紹介するだけでなく、歌を歌う、ダンスをする、寸劇を取り入れるなどのパフォーマンスをするいつもの西中生を見ることができました。西中で大切にしている学校行事のひとつである3年生を送る会での生徒たちのパフォーマンスは毎年の楽しみのひとつでもあります。

自己解放にはふたつの側面があると言われています。一つは、他人に自分自身をさらけ出すことができること、もう一つは、今の自分からさらに解放させた自分をさらけ出すことができることです。

それでは、そのような生徒たちの姿をどのように捉えるべきでしょうか。もちろん、目的や常識から外れた行動は論外です。ジャンプしようとしている生徒に対して、天井の高さを決めてしまえばいつまでもその高さしか跳べなくなり、例え後に天井の高さを上げたとしても跳べるものも跳べなくなります。解放しようとしているときに解放できるだけの空間がどれだけあるのか、その空間は生徒一人ひとりの未知の可能性を引き出す空間でもあると私は捉えています。

予測困難で先行き不透明な時代に立ち向かっていかなければならない生徒たちに今何が必要なのか、それはどれだけ生徒を主語にできるかにかかっているのではないのでしょうか。

各クラスの教室には、学級開き恒例の自己紹介カードが掲示されています。その自己紹介の「好きな言葉（座右の銘）」の欄に「ケ・セラ・セラ」と書いた生徒がいました。「なるようになるさ」と訳されるのが一般的でしょうか。時には割り切ってしまうことや成り行きに任せてしまうことで余計な気苦労や悩みが無くなり、気持ちが和らいで逆に物事に集中できるという意味もあります。これを書いた生徒・・・、大人だなあ。

誰もが気を張った4月。5月は「ケ・セラ・セラ」と心をほぐしてはどうでしょうか。

5月学校行事（授業日数21日）

日付	曜	週	行 事	1年						2年						3年						給食
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1	水	A	埼玉県学力・学習状況調査(2年)	1	2	3	4	5		国	数	英	質	5		1	2	3	4	5		○
2	木		離任式	1	2	3	4			1	2	3	4	離任式		1	2	3	4	離任式		○
3	金		憲法記念日																			
4	土		みどりの日																			
5	日		こどもの日																			
6	月		振替休日																			
7	火	B	全校集会 ふれあいデー 月曜日課	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
8	水		埼玉県学力・学習状況調査(1年)	国	数	質	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
9	木			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
10	金		歯科検診10:00(3年2、3、4、5組) 教育実習開始(～5/31 ※5/11は除く) 体育1名、英語1名	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
11	土		土曜参観 1校時授業参観(①～③学年内授業) 保護者会・部活保護者会	学	学	学	保護者会			学	学	学	保護者会			学	学	学	保護者会			—
12	日																					
13	月		振替休業日(5月11日分)																			
14	火	A	埼玉県学力・学習状況調査(3年) 心臓検診13:30(1年+昨年未実施) 尿検査1次	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	国	数	英	質	5	6	○
15	水		尿検査1次(予備) 午後 市教委 安全担当訪問	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
16	木		通信陸上大会	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
17	金		通信陸上大会	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
18	土																					
19	日																					
20	月	B	専門委員会	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
21	火		耳鼻科検診 13:30 選別者 学総代表者会議	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
22	水		2年生水上自然教室	1	2	3	4	5								1	2	3	4	5		○
23	木		2年生水上自然教室	1	2	3	4	5	6							1	2	3	4	5	6	○
24	金		2年生水上自然教室	1	2	3	4	5								1	2	3	4	5		○
25	土																					
26	日																					
27	月	A	1年生校外学習 校内研修(心肺蘇生法)							1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
28	火		尿検査2次	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
29	水			1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○
30	木			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	○
31	金		PTA総会	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5		○

西 中 だ よ り

学校教育目標

目指す生徒像：豊かな心と学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる生徒

目指す学校像：すべての生徒に喜びと感動を育み、笑顔あふれる西中学校

川口市立西中学校

〒332-0028

川口市宮町1 6 - 1

Tel 048-253-1231

Fax 048-251-6792

令和6年5月31日発行

新たな発見は新しい目で見ることから

校長 三浦 伸之

「校長先生、見てください！」二人の女子生徒が何やら手に持ってやってきました。そこには小枝の上をゆっくりと動く小さなナメクジさんと手のひらに丸まったダンゴ虫さん。

これは水上自然教室の一日目、たくみの里で野仏を巡りながらスタンプを集める班別ウオークラリーを終えて、集合場所である旧小学校跡地でのことです。

普段見慣れない生き物に興味津々の生徒もいれば、「もう、虫やだ！」とまとわりつく虫を払い落としている生徒など、その反応する姿は様々でした。そこでひと言「虫は、無視しなさい！」と座布団一枚の切り返しをした先生も流石でした。現地に着くまで「野仏」を「喉仏」と勘違いしていた生徒もいたようです。

天候にも恵まれ、初夏の新緑が美しい中での自然教室となりました。

水上自然教室のしおりに生徒が書いた日記を読ませてもらいました。その中から自然教室のメインとなる二日目のハイキングとキャンドルファイヤーの感想からいくつか紹介します。

ハイキングでは「辛いとか疲れたというよりも、楽しく登ることができて良かったです。一人だと辛かった道でも友達と腕を組んで楽しみながら登ったら、仲良くなることも出来てとても楽しい思い出になりました。」「ハイキングはまさかの13km、土合駅の486段の階段で最初から絶望していましたが、まだ少ししか話をしたことがない〇〇くんと一緒に登って仲が深まった気がしました。」

一の倉沢までの長い道のりをみんなで声を掛け合い、励まし合いながら登ったことから仲間の新たな一面を発見したり、仲間の良さを肌で感じたりすることができました。一の倉沢に到着したときは仲間と克服したという充実感や達成感を味わえたようです。

キャンドルファイヤーでは『夢を与えるアーティストになる』この小さい頃からの夢を自分で言葉にするのはとても緊張しました。でも、これで少しだけ夢に近づけた気がしました。キャンドルファイヤーで自分に自信がついたのでこれも良い経験になりました。」と振り返った生徒がいました。

真っ暗な多目的ホールに全員のロウソクの火が灯り、一人ひとりの顔がロウソクの光に照らされたときは正しく幻想的でした。そのような雰囲気の中で一人ひとりが自分の目標に向けての決意を発表しました。仲間の前で自分の決意を言うことはとても緊張したと思います。その決意をみんなで見守り、みんなの気持ちが一瞬でひとつになった素敵な時間となりました。

しおりの中に「水上自然教室で学んだことは何ですか」という質問があり、そこに「家族のありがたみ」と書いた生徒がいました。「いつもだったら起こしてくれる声が聞こえない水上はきつかったし大変だった。」「普段なら当たり前のように家族がやっていることでも、自分では手こずったことが多々ありました。私はその学びを普段から意識して活かそうと思いました。」「布団をいつも畳んでくれたり、時には私物をしまってくれたり、食後にテーブルを拭いてくれたり……。自分でやって大変だと思いました。自分でできることは自分でやることを心がけます。」少しの間だけでも家族から離れて生活することによって、家族のことを考えた生徒もいたようです。

水上自然教室を通して、新しい目でこれまで気付かなかったことを発見して心の中にたくさんのお土産をもって帰ってきてくれたことが何よりも嬉しいと感じました。

6月学校行事（授業日20日）

[illegible]

西 中 だ よ り

学校教育目標

目指す生徒像：豊かな心と学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる生徒

目指す学校像：すべての生徒に喜びと感動を育み、笑顔あふれる西中学校

川口市立西中学校

〒332-0028

川口市宮町1 6－1

Tel 048-253-1231

Fax 048-251-6792

令和6年6月28日発行

これまでの軌跡を大切に

校長 三浦 伸之

勝てば3位以上、そして県大会出場が決まる卓球女子団体戦の準々決勝。シングルスとダブルスの白熱したゲームにチームメイトの声援が響きます。一進一退の接戦の末、勝利をつかんだ瞬間に涙を流しながら喜び合う生徒たちと目を潤ませる先生の姿がありました。

卓球部の練習場所は集会ホールで校長室とは目と鼻の先です。ボールが卓球台を跳ねる音と賑やかな声がいつでも聞こえます。そして校長室のドアはいつも開けっ放しにしているため、ボールが校長室の中に飛び込んできては「失礼します！ボールを取りに来ました！」という光景もいつものことです。また練習場所を横切る度にいつでも何度でもあいさつの声を届けてくれます。そのような生徒たちの姿を身近に見てきたこともあり、準々決勝での生徒と先生の涙の場面はとても感慨深いものがありました。

川口市学校総合体育大会は7月2日と3日に開催される陸上競技を残し、6月25日をもってすべての競技が終了しました。3年生にとっては中学校生活最後の川口市の公式戦となるため、どの部活動も特別な思いをもって大会に臨む姿がありました。

目標を達成して喜びに溢れる部活動もあれば、目標を達成できずに悔し涙を流した部活動もありました。点差が開き勝つことが極めて厳しい状態になったとしても、最後まで競技をやりきろうとしている生徒の姿がありました。ベンチの控えの生徒や観覧席で応援している生徒も最後の瞬間まで仲間に声援を送る姿には心を打たれました。生徒たちのあの一生懸命な姿、純粋で真っすぐな西中生の姿を誇りに思いました。

応援に駆けつけていただきました保護者の皆様も生徒たちと一体となって声援を送っていただきました。熱い声援、ありがとうございました。

もう一つ大会で印象深いエピソードがありました。野球部の試合を観に行った時のことです。いつもベンチの中から試合を観戦させていただいているのですが、毎試合絶えず声を出している生徒に目が留まりました。

攻撃をしているときのバッターやランナーへの声掛け、守備でのピッチャーや野手への声掛けはもちろんですが、攻撃から守備に変わりプレイボールまでのピッチング練習や守備練習の時までもずっと声を出し続けているのです。「ナイスボール」「ナイスキャッチ」「ナイススロー」など、それぞれの選手の動きに目を配り絶えず声掛けをしているのです。

顧問の先生に「あの背番号20番をつけている生徒、よく声を出していますね」と伝えたところ、「あのよう普段から声を出してくれるのでベンチには必要な選手と考えて背番号を渡しました」とのことでした。

背番号20番という数字はベンチに入るには一番大きな数字です。野球の技術だけでなくベンチの声も必要なポジションとして、その役割を任せるという考え方は学校が行う部活動だからこそだと感じました。

県大会に出場するサッカー部、野球部、柔道部（女子・男子）、バレーボール部（女子）、卓球部（女子）の皆さん、あともうひと頑張りお願いしますね。

また本大会をもって部活動を終了する皆さん、3年間お疲れ様でした。部活動で得たものはきっとたくさんあったでしょう。これまでの軌跡を大切にしてください。

7月学校行事（授業日数14日）

[illegible]

西中だより

学校教育目標

目指す生徒像：豊かな心と学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる生徒

目指す学校像：すべての生徒に喜びと感動を育み、笑顔あふれる西中学校

川口市立西中学校

〒332-0028

川口市宮町1 6-1

Tel 048-253-1231

Fax 048-251-6792

令和6年7月19日発行（夏休み号）

伝統か、それとも改革か

校長 三浦 伸之

合唱コンクールで3年生全員が歌う学年合唱。これまで代々歌い継がれてきた「大地讃頌（だいちさんしょう）」か、それとも新しく提案された「ほらね、」か。生徒のみならず、保護者、地域の皆様からいろいろなご意見をいただきました。

実際に歌う3年生へアンケートを実施して意見を聞いてみました。アンケートは「大地讃頌」「ほらね、」「どちらでもよい」のいずれかを選び、その理由を書いてもらいました。

○「大地讃頌」を選んだ生徒の主な意見

- ・西中学校の3年生が今までずっと歌ってきた曲で、私たちも歌い継いでいきたいと感じたから。これを歌って合唱コンクールを締めくくる3年生の頼もしい姿を2年間見てきたから。
- ・今まで西中で歌い継がれた伝統の曲だし、74期と75期の迫力がすごくて3年生になって大地讃頌を歌うのが憧れだったから。
- ・大地讃頌は西中3年生が合唱コンクールの学年合唱で歌う伝統的な歌で、私は1年生の時に初めて大地讃頌を聞いて感動して、大地讃頌を立派に歌い切りたいという思いから2年間頑張ってきました。大地讃頌を歌いきることが西中生の誇りのようなものであり、受け継いでいかなければならない伝統だと思います。
- ・「ほらね、」も素晴らしい歌詞とメロディだと理解しつつも先輩方の大地讃頌を聞いて2年間過ごしたため、どうしても強い憧れがあるから。
- ・どちらも選ぶべき正当な理由があるが、先輩方が壮大なホールで歌ってきたのを見てきた自分にとって大地讃頌は一つの憧れであった。1、2年生の頃から音楽室から聞こえるきれいな歌声の大地讃頌を歌いたいと考えていたため大地讃頌を選んだ。

「大地讃頌」を選んだ生徒は、長年歌い継がれた西中の伝統を受け継ぎたい、先輩の姿や歌声に憧れていた、合唱コンクールを締めくくるのにふさわしい歌だからという意見を多く見ることができました。

○「ほらね、」を選んだ生徒の主な意見

- ・歌詞の意味を理解して歌うことが歌にそれぞれの思いがのり、聴く人を感動させる歌を作ることにつながると思う。大地讃頌も壮大な歌でカッコいいと思うけど、自分は聴く人を圧倒させる感動より、「ほらね、」の歌に込められた思いを76期で歌うことで聴く人を感動させたいと思ったから。
- ・大地讃頌は西中の伝統ある合唱曲であり、3年生が歌っているのを見てこれを歌いたいという気持ちはあったけれど、先生の思いも私に届いたし、すごくいい曲だったから76期で新しい伝統をつくっていけばいいと思ったから。
- ・代々歌い継がれてきた歌を大切にすることもいいと思うけど、個人的には歌いやすい「ほらね、」の方が気持ちを込めて歌うことができるからいいと思う。また聴いている方も歌詞を理解しやすく心を動かされるのかなと思った。
- ・「ほらね、」の歌詞が自分に響いたから。伝統を受け継いでいくことも大事だけど。新しい歌にも挑戦してみたいと感じたから。
- ・歌詞の意味が読み取りやすく聴いてくれている人全員に歌詞に込められた気持ちが伝わると思ったから。

「ほらね、」を選んだ生徒は、歌詞の意味が理解しやすかった、歌詞の意味に共感した、歌詞の意味を歌い手として聞いている人に伝えたい、伝統にこだわらず新しい曲に挑戦したいという意見を多く見ることができました。

○「どちらでもよい」という生徒の主な意見

- ・大地讃頌の伝統的な歌で受け継がれてきたこともあると思うし、「ほらね、」の歌詞に込められた思いや今の私たちに合っているいい曲ということもわかるため決めきれないからです。
- ・先輩たちが歌っていた大地讃頌に対する憧れと、「ほらね、」の歌詞に対する感動の両方があるため、どちらが選ばれてもよいものにできると思ったから。
- ・大地讃頌は今まで積み上げてきた伝統を守っていくことが大事だと思ったから。「ほらね、」は自分たちの代から歴史を変えるようなことをしてもいいと思うから。どちらも魅力があって、歌詞や曲のよさがあったから。
- ・長年歌われてきた大地讃頌もいいと思うし、「ほらね、」も3学年らしい素敵で私たち中学校最後の合唱コンクールの歌に合っていると思ったから。どちらもよくて私は決めきれなかったから。
- ・西中の伝統を受け継いでいかないと西中のモットーが崩れてしまうから大地讃頌だけど、歌詞を見たときに76期に合っているのは「ほらね、」なのでどちらでもよいにしました。

「どちらでもよい」を選んだ生徒は、どちらもいい曲で決めきれないという意見を多く見ることができました。

アンケートの結果ですが、「大地讃頌」を選んだ生徒は約50%、「ほらね、」を選んだ生徒は約25%、「どちらでもよい」を選んだ生徒は約25%でした。このことから、3年生の約半数の生徒が選んだ「大地讃頌」を今年度の3学年合唱曲と決定いたしました。

伝統か、それとも改革か。3年生の皆さんはこの学年合唱の選曲に対して、一人ひとりが自分事としてよく考えて意見を述べてくれました。合唱コンクールへの思いを大変強く感じることができました。また合唱コンクールという行事をととても大切に思ってくれていることがとても嬉しく感じました。

アンケートに協力してくれた3年生の皆さん、ありがとうございました。

何よりも合唱コンクールの主役である生徒の皆さんが達成感と満足感を得られることが一番大切です。中学校最後の集大成となる合唱コンクールで76期生の足跡をぜひ残して欲しいと思います。

いよいよ夏休みに入ります。生徒の皆さん、有意義な夏休みを過ごしてください。そして、サマースクール、2学期の始業式で元気な姿を見せてくださいね。

保護者、地域の皆様におかれましては1学期間大変お世話になりました。2学期もよろしく願いいたします。